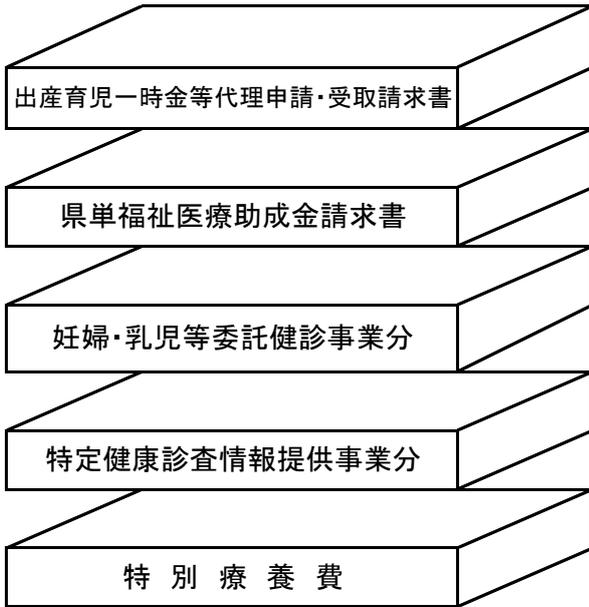


国保診療報酬明細書の編綴方法(医科)

1. 全体の編綴方法

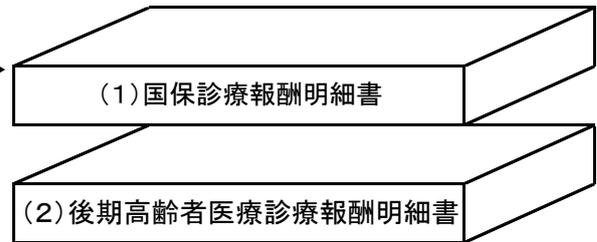
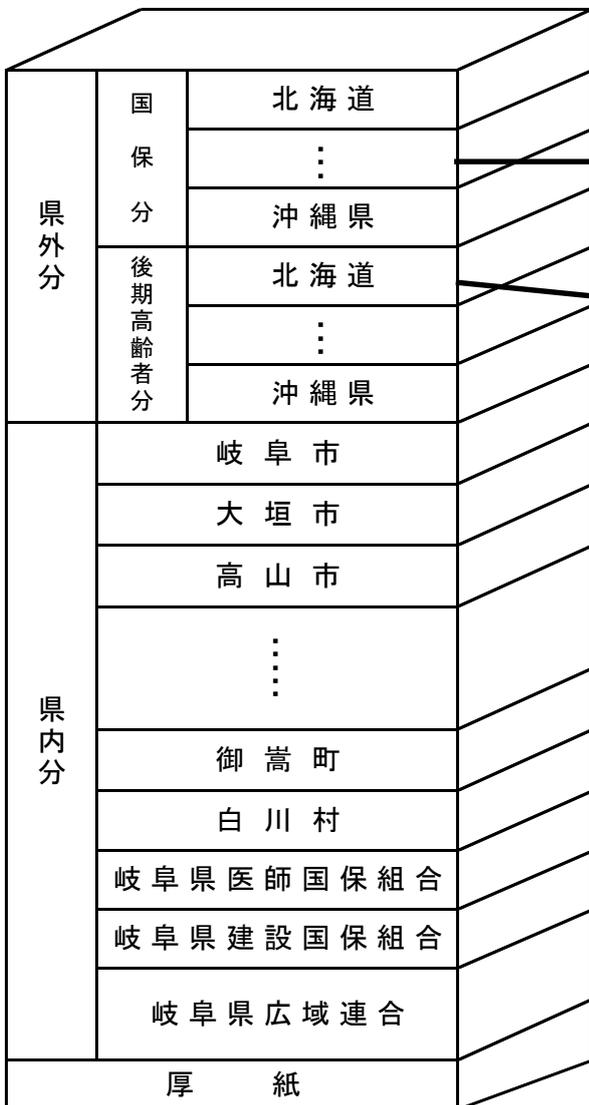


2. 各保険者別の編綴方法

- ① 国保は保険者ごとに請求書を付け、請求書ごとに綴って請求すること。
- ② 後期高齢は都道府県広域連合ごと(保険者番号ごとに綴る必要なし)に請求すること。
- ③ 公費併用明細書は、公費負担番号順に請求すること。
- ④ 国保・後期高齢の県外分はまとめて県内分の 上 に綴ること。

※注意事項

- ① 出産育児一時金等代理申請・受取請求書、県単福祉医療助成金請求書、妊婦・乳児等委託健診事業分、特定健康診査情報提供事業分、特別療養費については、各々診療報酬明細書とは別綴じにして請求すること。



(1) 国保診療報酬明細書



(2) 後期高齢者医療診療報酬明細書

(注)後期分は、都道府県広域連合毎に請求書を付ける。

